

令和7年度府中市立府中第七中学校授業改善推進プラン（学校全体の取組）

◎児童・生徒の資質・能力を育成するため、教育活動で特に重視する4つの視点
➡ 【発見すること】【対話すること】【決定すること】【表現すること】

1 現状及び課題等

(1) 学習改善の視点（生徒の学び方）

- ①主体的に学習を進めること【発見・対話】
- ②知識及び技能の確実な定着と主体的な活用【決定・表現】
- ③学習におけるICTの効果的な活用と、家庭学習の習慣化【発見・決定・表現】

(2) 指導改善の視点（教師の指導方法）

- ①ねらいを明確に示し、見通しをもたせた授業づくり。グループワーク等、協働的な学びの実施【発見・対話】
- ②前時の振り返りや復習の時間の計画的な設定、知識及び技能を主体的に活用させて確実に定着させる授業づくり【決定・表現】
- ③ICTを活用した取組の共有化と、家庭学習のための適切な課題設定【発見・決定・表現】

2 学校全体で目指す授業像

(1) 目指す生徒の学びの姿

- ①課題解決に向けて主体的に学び、話し合い活動等を通して自分の考えを深めたり広げたりする生徒【発見・対話】
- ②他教科の学習と関連付けながら、見通しをもって粘り強く取り組み、自己の学習活動を振り返る生徒【決定・表現】
- ③効果的にICTを活用し、目標に向けて計画的に学習する生徒【発見・決定・表現】

(2) 目指す授業像

- ①授業のねらいの確認と振り返り、及び話し合い活動等を計画的に取り入れた授業の実施【発見・対話】
- ②小テスト等を計画的に設定し、学習内容の定着を図るとともに、既習事項や他教科等の学びを活用した授業【決定・表現】
- ③ICTを効果的に活用した授業と、課題設定【発見・決定・表現】

3 学校全体で取り組む授業改善の具体的な取組

(1) 各教科における授業改善のポイント【全学年共通】

国語	基礎的な事項を押さえた上で、生徒自身が各単元の目標を踏まえ、課題を把握し、学習の見通しがもてるようにさせる。話し合い活動や作文を通して、根拠を明確にした自らの考えを深められるようにさせる。【発見・対話・決定・表現】	美術	授業の最初に制作の工程や流れなどを示して見通しをもたせるとともに、グループワーク等により発想や構想を共有し、生徒の考えを言語化するための手立てを講じる。【発見・対話・決定・表現】
数学	身近な題材を使用しながら学ぶ意欲の向上を図る。その中で基礎学力を高めることで、その後の学習において数学的に表現できるようにする。【発見・対話・決定・表現】	技術	学習内容と社会とのつながりを意識した授業を行うとともに、グループワーク等により他の生徒の考え等を共有することで自分の考えを深める。【発見・決定・対話・表現】
社会	単元を貫く課題を設定し、話し合い活動を通して、自分の考えを深めたり広げたりし、粘り強く課題解決に取り組む態度を身に付けさせる。【発見・対話・決定・表現】	家庭	学習内容を生徒の実生活と関連付けて捉える活動を充実させ、自身の生活をより良くする視点をもたせられるようにする。話し合い活動を通して、より考えを深められるようにする。【発見・対話】
理科	観察・実験を通して、自然事象に対する見方・考え方を学ぶとともに、生徒が主体的に考察を行うことができるように課題の設定を工夫する。【発見・対話・決定・表現】	保健 体育	全ての単元において、既習事項を活用し、自分、あるいは仲間の課題を見つけ、自ら考える、もしくは仲間と協力して、課題を解決していく授業展開を目指して計画、指導していく。【発見・決定・対話・表現】
音楽	生徒の指揮、伴奏による発声練習を行い、主体的に学習を進める力を育てるとともに、学習形態やワークシートの構成を工夫し、作詞者、作曲者の思いを感じ取り表現する力を育てる。【発見・対話・決定・表現】	外国語	帯活動で会話の練習を行い、質問や、その質問に対する応答を自然にできるように訓練する。また、教科書の音読練習に力を入れ、英単語を正しい発音で読めるように指導する。【発見・決定・対話・表現】

(2) 生徒用タブレット端末の活用【市共通】

- ・フィグジャム（FigJam）やスライドなどを活用して、自分の考えを表現する。【表現】
- ・学習の振り返りや、学習の定着の確認のため、eライブラリアドバンスを活用し、自らの達成度を把握させる。【発見】